



地方創生の祭典！ JAPAN CHALLENGER AWARD 2021 in 四條畷 開催報告書

公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト

1

御礼



みなさまにおかれましてはますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

去る大阪府四條畷市にて、2021年12月11日「地方創生の祭典！ JAPAN CHALLENGER AWARD 2021 in 四條畷」を大盛況のうちに終えることができました。ご参加いただいた皆様、またご尽力いただいた皆様、多大なご支援を賜り誠にありがとうございました。

四條畷市の地方創生に関わる方々が集結する祭典となり、えにし庵という地元の方に愛されている場所の温かい雰囲気も手伝い、チャレンジャーを含めた発表者、参加者、裏方全員が素敵な表情であったことが印象的でした。

また感染予防に努め、コロナ禍での対応もスムーズに進めることができました。私たち、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクトでは、今後は、JAPAN CHALLENGER 7名を1年間サポートをして参ります。軌道に乗せるまで伴走していきます。

私たちのミッションである「地域起業家が人気業種となり、地方創生事業が各地域で成功している」という未来の実現のため、全力で進めてまいります。

これからもどうぞ、みなさまのご支援賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和3年12月吉日
公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト代表理事
中川直洋

2

2

開催概要

- 場所 えにし庵（四條畷市南野2丁目6-3）
 - 日程：2021年12月11日（土）
 - 主催：JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷実行委員会
（四條畷市、四條畷市商工会、枚方信用金庫）
公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト
 - 協賛：上村金網工業株式会社、枚方信用金庫
株式会社ジェイコムウエスト、堀産業株式会社

レオスキャピタルワークス株式会社、面白法人カヤック
ヤマサ醤油株式会社、株式会社レイメイ藤井、Hamee株式会社
株式会社大和システム、株式会社クレオ、株式会社アイサイト
弥蔵舎株式会社、株式会社WOW WORLD
日本ITチャリティ駅伝
 - 参加：四條畷学園高校
 - 事務局：四條畷市、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト
- *コロナ感染防止のため、一般参加は不参加（オンラインにてLive配信）
*ケーブルテレビJ:COMにて様子を放送



3

3

事前セミナー



ジャパンチャレンジャーセミナー

10月9日（土）、12日（日）四條畷市役所にて、
ジャパンチャレンジャーセミナーを開催しました。

講師に代表理事の中川直洋から
「地方起業の教科書」を使い講義を行いました。



また特別講師にプロデューサーの池嶋亮より、
「アワードに出て変わったこと」をテーマにお話し
いただきました！

さらにプロデューサーの山川太郎からは、
オンラインにて「ふるさと納税」についての講義を
実施していただきました。



個別指導

リモートにて、チャレンジャー1名につき計2回、
個別指導を通じた事業プランのブラッシュアップを
行いました。（7名×2回＝計14回）

当団体では、ビジネスモデルをブラッシュアップ
するためのノウハウと、事務局の1対1での手厚い
サポート体制を強みとしています。

その強みを活かしながら個別セミナーでは、チャレ
ンジャーのビジネスアイデアを、共にビジネスモデ
ルに落とし込み、さらにそのビジネスモデルをブ
ラッシュアップしました。

上記の丁寧な個別セミナーにより、本番までにより
実現可能性の高いビジネスモデルにし、発表の質を
上げることで、審査員や観客からの納得感を醸成し
ました。

- 実施日：1回目 11月10日
2回目 12月2日～12月3日
- 実施時間：各1時間～1時間30分

4

4

チャレンジャー③ 辻野 航 (ツジノ タクミ)

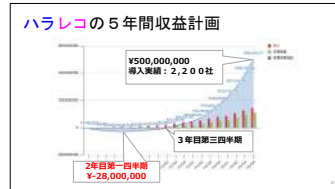
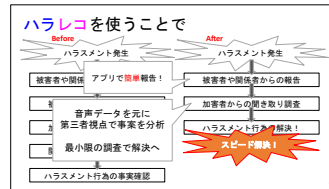
チャレンジャーNo.3
ハラスメント問題を無くし
「働きやすい社会」の実現！
辻野 航さん



辻野 航さん

「ハラスメント問題を無くし「働きやすい社会」の実現！」

『ハラレコ』は「ハラスメント」と「レコーダー」の2つの単語を合わせて作った造語。ドラレコが事故の瞬間を保存するように、ハラレコはハラスメントの瞬間を保存。決定的瞬間を捉えて、企業のハラスメント問題をズバツと解決を目指すビジネスプランとして発表しました。



チャレンジャー④ 多田 ゆき (タダ ユキ)

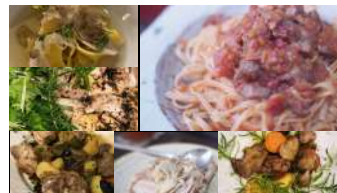
チャレンジャーNo.4
四條畷に名物を！
丹波で創る新しい産業
多田 ゆきさん



多田 ゆきさん

「四條畷に名物を！月夜（げつよ）で創る新しい産業」

絶滅の危機に瀕しているうさぎ肉の復活させ、四條畷市の名物を目指すプランを発表。うさぎ肉のヘルシーさ、栄養価の高さなど強みをPRし、ふるさと納税商品としての展開や新たな宿舍開設など今後の展望を語りました。



チャレンジャー⑤ 森本 翔太 (モリモト ショウタ)

チャレンジャーNo.5
子供の笑顔でみんなを繋ぐ～できるを増やすコミュニティサロン～
森本翔太さん



森本 翔太さん

「子供の笑顔でみんなを繋ぐ～できるを増やすコミュニティサロン～」

地元のママさんが集まり、副業をしながら地域交流ができる拠点づくりを提案。会員同士がわいわい団欒しながら、内職やハンドメイドをしたり、地域住民のために手助けサポートをしたりといった内容。時には子供参加の副業も企画し、ハンドメイドでは親子ブランド、暇ブランドなど事業プランを語りました。



解決策～地方創生の為に私にできること～

子育て世代を中心とした、地域会員制のコミュニティサロンを創る

副業内容 (私が営業経験を活かし仕事をとってきます！)

地域交流

- 内職
- 地域手助けサービス
- ハンドメイド
- セミナー講師
- 広報活動

会員の仲間とともに、内職やハンドメイドなど物作りをしたり、地域の方へのセミナー講師。また、地域の方のちょっとした解決するサービスマンになったりなど。地域つながりがある、副業が可能です。

※子育てPOKKA場を完備！

利用料金 (1世帯なんと500円！)

■月額会員費 (利用料)	1世帯	月500円
	協力企業様	月5000円～
■セミナーや体験代	参加回数×	1000円～3000円
		無料も有
■入会費	初回無料	(2回目以降500円)

チャレンジャー⑥ 端野 翔 (ハシノ ショウ)

チャレンジャーNo.6
四條畷ユニバーサルシティプロジェクト～代行サービスから広がる共生社会～
端野 翔さん



端野 翔さん

「四條畷ユニバーサルシティプロジェクト
～代行サービスから広がる共生社会～」

課題と課題を掛け合わせ、新しいサービスを展開するソーシャルビジネスカンパニー創設を宣言。障害者の方々の雇用と高齢者の課題の両方を解決する事業として、買い物と洗濯の代行サービスを発表しました。



私は障がいをもって生まれたことを不幸とは思わないが日本の国に生まれたことを不幸だと思う

ある障がい者の言葉

代行サービスで地域の課題を解決し新しい未来を創造する

買い物代行

- 商店街の加盟店から購入
- 生鮮食品から日曜雑貨
- 購入商品を冊子化
- 季節ごと更新
- 注文方法は電話・FAX
- インターネット

SOCIAL BUSINESS COMPANY

チャレンジャー⑦ 林 忍 (ハヤシ シノブ)

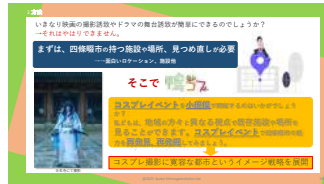
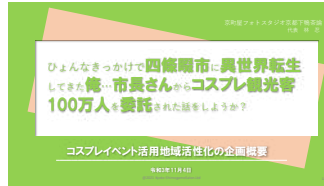
チャレンジャーNo.7
四條畷市コスプレ観光客100万人計画
林 忍さん



林 忍さん

「四條畷市コスプレ観光客100万人計画」

四條畷の公園や神社仏閣などの場所を活用してコスプレの聖地へと提案。
また四條畷市にゆかりのある楠木政行の擬人化など、新しいブランディング案も発表しました。



審査員

5名の審査員の皆さんがチャレンジャーの事業プランに対してコメントをしました。



四條畷市商工会 会長
上村金網工業 代表取締役社長
上村 一彦 審査員長



枚方信用金庫忍ヶ丘支店 支店長
新屋 道幸 審査員



ジャパンチャレンジャープロジェクト会長理事
レオス・キャピタルワークス株式会社
代表取締役会長兼社長
藤野 英人 審査員



“大阪を変える100人”会議 特別顧問
(株)遊企画 取締役会長
施 治安 審査員



株式会社minitts 代表取締役
中村 朱美 審査員

オープニング

開会宣言 四條畷市長 東 修平



開会宣言 東市長

ライブパフォーマンス 絵本作家 / 四條畷市PR大使 谷口 智則



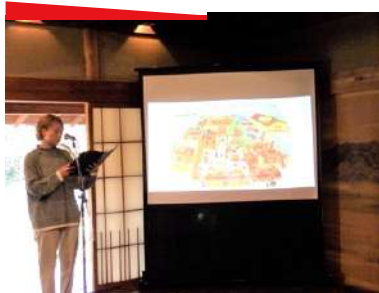
谷口智則氏による
サンタオブジェ

13

13

特別企画

ファイナリストの今 食堂ばたき店主 島田 丁花



前回開催グランプリで、全国大会でもある「いざ鎌倉！ JAPAN CHALLENGER AWARD2021」でも発表した島田丁花さんが、新たに四條畷の廃校を活用したコミュニティを提案しました。



高校生発表 四條畷学園高校2年 高安 勇佑さん、田村 光瑠さん、 奥馬 良太郎さん、瀧川 天翔さん



地元高校の四條畷学園高校の生徒が、SNSを活用した四條畷市のブランディング施策についてのアイデアを発表しました。

なお、四條畷高等学校は、新型コロナによる就学旅行の延期で時期に重なり不参加となりました。

トークセッション 四條畷市長 東 修平 氏 PR大使 藤野 英人 氏

テーマ 地方への投資 ～四條畷の活性化には何が必要か～



四條畷市における地方創生事業について、東市長、藤野英人がパネルディスカッションを実施。ファシリテーターを仲木威雄が担当。

「地方への投資～四條畷の活性化には何が必要か～」をテーマに、地方における投資の現状やその意義、また教育の重要性などについて語っていただきました。

14

14

フィナーレ（表彰式）



今回グランプリを獲得したのは、チャレンジャー⑥の端野翔さんです。おめでとうございます！
準グランプリは、チャレンジャー①の久保裕司さん。
さらに審査員特別賞として、チャレンジャー④の多田ゆきさんが選ばれました。

今後、みなさんがどのような事業展開をしていくのか、楽しみです。
なおグランプリには10万円、準グランプリは2万円、特別賞は1万円の事業支度金を授与されます。
他のジャパンチャレンジャーとも、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト、
審査員も今後サポートしていきます！



グランプリ
端野 翔さん



準グランプリ
久保 裕司さん



審査員特別賞
多田 ゆきさん

15

15

スタッフ（組織図）

運営スタッフ一覧

大会委員長 東修平

運営 長江（四條畷市役所産業振興課）

総合プロデューサー・演出・音楽・映像：中川直洋
プロデューサー：池嶋亮
チーフディレクター：東田一起
ディレクター：西井香織
アシスタントディレクター：廣田修造
（以上、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト）

音響：千葉、赤井（フラッシュバック）

ゲスト

谷口智則
島田丁花（食堂まばたき店主）

四條畷学園高等学校

司会

仲木威雄（公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト）
中村燕子（松竹芸能）



16

16

サポーター（協賛企業）

上村金網工業株式会社 枚方信用金庫
株式会社ジェイコムウエスト北河内局 堀産業株式会社

レオスキャピタルワークス株式会社 面白法人カヤック
ヤマサ醤油株式会社 株式会社レイメイ藤井
Hamee株式会社 株式会社大和システム
株式会社クレオ 株式会社アイサイト
弥蔵舎株式会社 株式会社WOW WORLD
日本アイティチャーリティ 駅伝